



文字枠付きの長方形や 吹き出しを描こう

一太郎

指導の
ポイント

単元の目標

単元名とねらい

第5学年理科学習指導案

学習活動の流れ

長方形や吹き出しの中に文字を入力して、パッと目を引く見出しやマークを作ってみませんか？

長方形や吹き出しの色、フォントや文字サイズなども簡単に調整できるので、文書のデザインに合わせたアレンジも思いのまま。見やすい指導案の作成や、プリント教材、お知らせのワンポイントとしてご利用下さい。



コネタくんからのアドバイス！

すでに入力された文字列を長方形で囲みたい時には、「罫線描画線種」の機能を使うと便利。丸め長方形で囲むように設定することもできるよ。

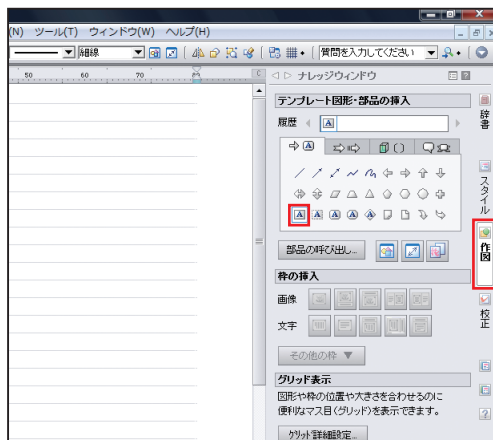
文字枠付き長方形を描く

- ナレッジウィンドウの[作図] タブをクリックし、 シートで [文字枠付き長方形] をクリックします。

One Point

一太郎には、矢印・立方体・円錐・星形、吹き出しといった、文字枠が付いているテンプレート図形が多数用意されています。

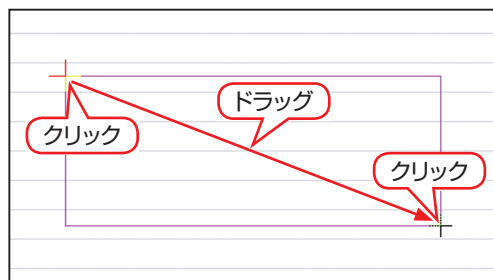
[文字枠付き長方形] などのアイコンをクリックすると、一時的に簡易作図モードになり、テンプレート図形を描くことができます。



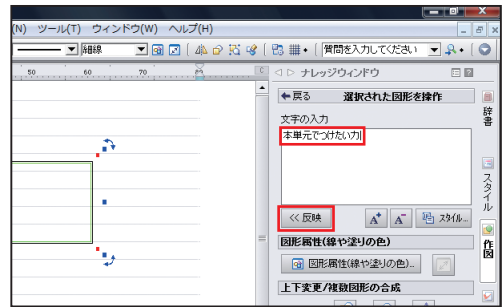
- 始点でクリックし、目的の形になるまでドラッグしたらもう一度クリックします。

One Point

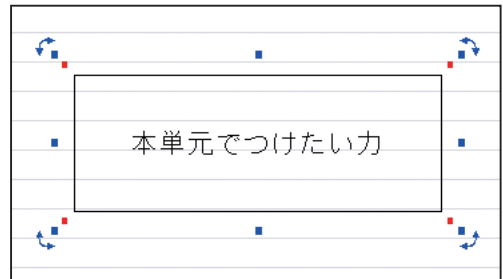
[shift] キーを押しながらドラッグすると、正方形を描くことができます。



- 3 長方形が描かれたら、[文字の入力] のテキストボックスに文字を入力し、**<< 反映** をクリックします。

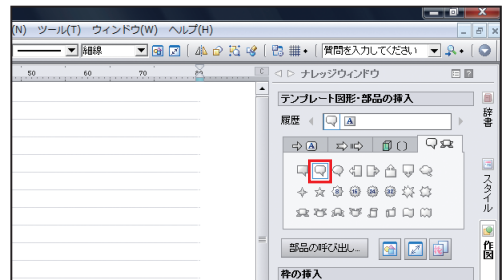


- 4 長方形の中に文字が入力されたのを確認します。

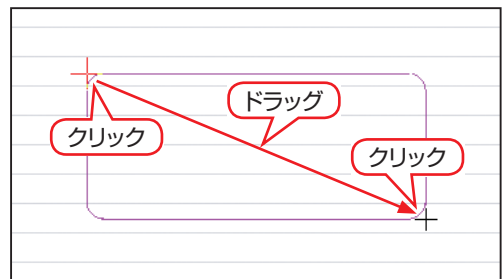


吹き出しを描く

- 1 シートで [丸め長方形吹き出し] をクリックします。



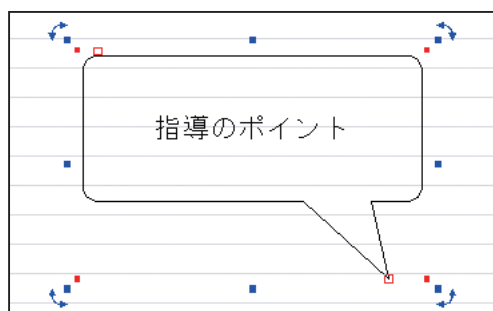
- 2 始点でクリックし、目的の形になるまでドラッグしたらもう一度クリックします。



- 3 吹き出し口を目的の位置までドラッグして、もう一度クリックします。



- 4 丸め長方形吹き出しが描かれます。3 と同様の操作で文字を入力します。

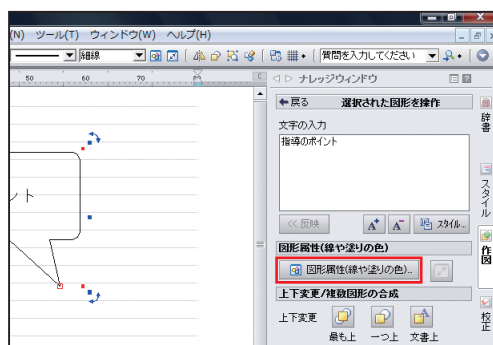


図形の線や塗りの設定を変更する

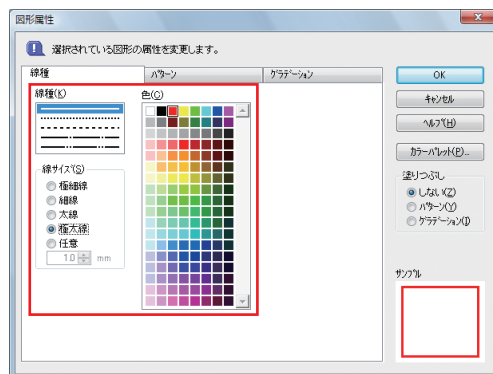
- 1 図形属性(線や塗りの色)... [図形属性] をクリックします。



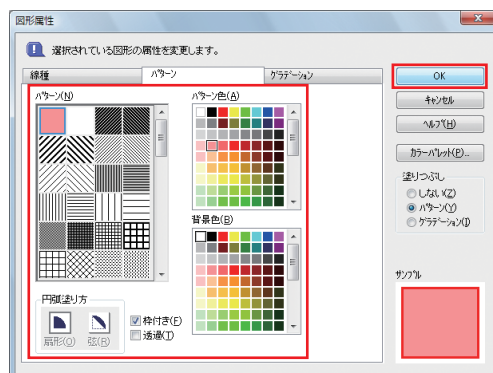
吹き出しの図形は選択したままにしておきます。




- 2 [図形属性] ダイアログボックスの [線種] シートで、線サイズや色を設定します。



- 3 [パターン] シートで、塗りのパターンや色を設定し、[OK] をクリックします。

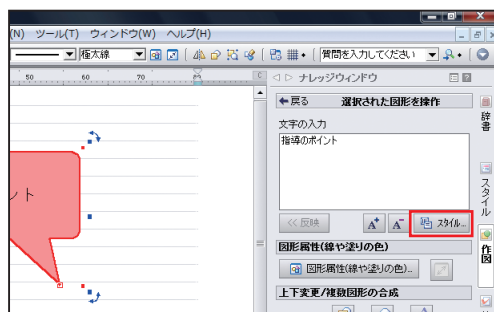


フォントや文字サイズを変更する

- 1  スタイル... [図形文字枠スタイル] をクリックします。

One Point

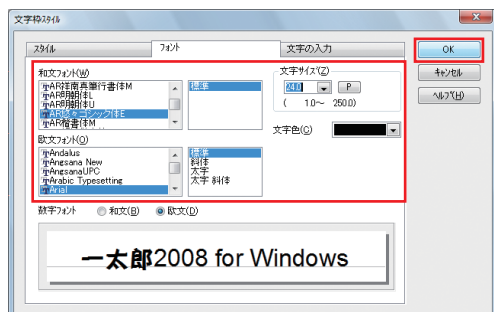
吹き出しの図形は選択したままにしておきます。



- 2 [文字枠スタイル] ダイアログボックスの[フォント]シートで、和文フォントや文字サイズなどを設定し、[OK] をクリックします。




One Point

[文字の入力] シートでは、入力した文字列を修正できます。



- 3 フォントや文字サイズが変更されたのを確認します。

One Point

 スタイル... [図形文字枠スタイル]の左にある  [文字を大きく] または  [文字を小さく] をクリックすると、文字サイズを少しずつ調整できます。



ちょこっとアレンジ!

すでに入力された文字列を囲む、丸め長方形を描く

「野線描画線種」を利用しても、長方形や丸め長方形を描けます。すでに入力されている文字列をあとから囲みたい時に便利です。

- 1 [野線—野線] を選択します。
- 2 [野線—描画する野線の線種] を選択します。
- 3 [野線描画線種] ダイアログボックスでパターンや色、カーソル位置などを設定します。丸め長方形で囲みたいときは[野線の角を面取りする]をオンにして[OK] をクリックします。
- 4 図面上でドラッグし、丸め長方形を描きます。

